

---

# 怪奇現象

キリスト

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

怪奇現象

### 【Nコード】

N8584B

### 【作者名】

キリスト

### 【あらすじ】

男に騙された女性。男に復習するため、彼女はある方法で男に復習する。

ある山の中で、

「私には生きる希望がない」

そう呟き、首吊り自殺をしようとした女性がいた。

数日後に、彼女の遺体と遺書が発見された。

「私には希望がない。私は心から愛した男に騙された。これから死んで、その男を呪い殺す」

彼女の遺書にそう書かれていた。

彼女が愛した男は、彼女に300万円の借金ある。

だがこれは、自分の借金ではない。親が俺を育てるために、仕方なく借りたお金だ。

その親も、去年病死した。そのため、彼が300万円を払わなくてはならない。

男はそう彼女に言った。

女性は男を信じ、300万円を貸した。

次の日、男に連絡するがつながらなかった。

その時は、まだ彼を信じていた。

それから数日後、彼女は一人旅に出た。

そして、旅先で偶然見たものは、自分の彼氏と知らない女が一緒にいたのだ。

女性は、二人に気づかれないように、近づいた。

そこで、信じたくない事実を知る。

「いいの？彼女から300万も騙し取って・・・」

「ばっか、アイツは彼女じゃない。それに300万は騙し取ったん

じゃないぜ。あのブスに夢を見せてやったんだ。その礼金だよ。」  
なんと、男は女性を騙っていたのだ。

それから数日後、彼女は自殺した。

男は数日後、首を切って死んでいた。

更に、男の近くには手紙が置いてあった。

赤い血で書かれた文字・・・

「彼を呪い殺し、復習を果たした」

そう書かれていた。

彼女は自殺をし、男を呪い殺した。

だが、それで彼女の恨みは消えたのか？

それは誰にも分からない。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8584b/>

---

怪奇現象

2010年10月15日14時06分発行